

事務事業評価シート

| | | | |
|-----------|------|-----------|---|
| (H.28)No. | 1468 | (H.27)No. | - |
|-----------|------|-----------|---|

| | | | |
|----------|------------------|-------|--|
| 事務事業名 | ふるさと学習「なばり学」創設事業 | | |
| 担当部局名 | 担当室名 | 室長名 | |
| 教育委員会事務局 | 学校教育室 | 中森 早苗 | |

| | |
|---------|------------------|
| 会計区分 | 事業コード |
| 一般会計 | (中事業名)※予算書事業名 |
| 款 教育費 | ふるさと学習「なばり学」創設事業 |
| 項 教育総務費 | (小事業名) |
| 目 教育振興費 | ふるさと学習「なばり学」創設事業 |

1. 事務事業の位置付け

| | | | |
|---------|------|-----------------|---------------------|
| 総合計画 | 政策 | 4 | 豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち |
| | 基本施策 | 1 | 生きる力をはぐくむ教育の推進 |
| | 施策 | 1 | 学校教育 |
| | 小施策 | | |
| 重点施策コード | | 2. 若者定住促進プロジェクト | |

2. 事務事業の概要

| |
|--|
| 事業目的(めざす効果) |
| 義務教育の9年間を通して、子どもたちが名張市の自然や歴史、産業・伝統・文化、人から生き方を学ぶことで、ふるさとへの愛着と、それらを引き継いでいく一人であるという意識の醸成を行います。 |
| 事業内容 |
| これまで、小学校3・4年生の地域教材の中核を担ってきた社会科副読本「わたしたちの名張市」によって郷土を愛する意識の醸成を行ってまいりましたが、今後は名張市まち・ひと・しごと創生総合戦略や第二次名張市子ども教育ビジョンに掲げられたふるさと学習「なばり学」推進に向けて、新たな視点での学習資料集づくりが必要です。小学校1年生から小学校4年生までを前期、小学校5年生から中学校3年生までを後期と位置づけ、上下2巻の学習資料集作成を目指します。 |

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

| | H.27年度(事業量・取組実績) | H.28年度(事業量・取組計画) | H.29年度(事業計画) | H.30年度(事業計画) | H.31年度(事業計画) |
|------------|------------------|--|--|--|--|
| 主な事業の実績・計画 | | <ul style="list-style-type: none"> ふるさと学習「なばり学」学習資料集の作成に向けて、編集委員会を設置し、「なばり学」創設を推進する。 先進地視察 企画、テーマ検討 調査、資料収集、原稿執筆 編集委託 | <ul style="list-style-type: none"> ふるさと学習「なばり学」編集委員会開催 学習資料集の編集、印刷製本(小1～小4までの前期分) 研修会開催 | <ul style="list-style-type: none"> ふるさと学習「なばり学」編集委員会開催 学習資料集の編集、印刷製本(小5～中3までの後期分) 研修会開催 | <ul style="list-style-type: none"> ふるさと学習「なばり学」編集委員会開催 学習資料集増刷に向けての改訂作業 研修会開催 |

| | H.27年度(決算見込) | H.28年度(作成時予算額) | H.29年度(計画予算) | H.30年度(計画予算) | H.31年度(計画予算) |
|---------|--------------|----------------|--------------|--------------|--------------|
| ①直接事業費 | 0千円 | 3,215千円 | 3,000千円 | 3,000千円 | 862千円 |
| 内訳(千円) | | | | | |
| 国・県支出金 | | 1,607 | 3,000 | 3,000 | 0 |
| 地方債 | | | | | |
| その他() | | | | | |
| 一般財源 | (0) | 1,608 | 0 | 0 | 862 |
| 人工数 | | | | | |
| 職員 | | 0.23人 | 0.23人 | 0.23人 | 0.23人 |
| 臨時職員等 | | 0.01人 | 0.01人 | 0.01人 | 0.01人 |
| ②概算人件費 | (0千円) | 1,765千円 | 1,765千円 | 1,765千円 | 1,765千円 |
| ①+②総事業費 | (0千円) | 4,980千円 | 4,765千円 | 4,765千円 | 2,627千円 |

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

| | |
|---|---|
| 考察(H.27年度の取組評価、課題) | 今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容) |
| 第二次名張市子ども教育ビジョンの実現に向けた本年度からの事業です。市民総活躍による『なばり元気のもとづくり』プロジェクトの一部として、国の新型交付金を財源に3年間での学習資料集作成を目指します。 | 作成にあたっては、地域づくり組織や民間事業者と連携・協働しながら、子どもたちの学習に活用できる学習資料集となるよう、内容を十分検討する必要があります。また、学習資料集は、定期的、継続的に内容を改訂し増刷する必要があります。 |

| 点検項目 | 内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容) |
|--|--|
| (1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献) | 義務教育の9年間を通して活用できる学習資料集を作成することで、名張を愛し、地域の中で自ら課題を見つけ、解決していかうとする子どもを育てることができると考えます。 |
| (2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→) | 学習資料集の作成にあたり、地域づくり組織や民間事業者と連携・協働して取組を進めます。 |

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

| | |
|--|----------------------|
| 【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む) | 継続(現行) |
| 具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由 | 6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 |
| 学習資料集作成とともに、指導者育成研修会を開催したり、活用やカリキュラムについて検討する必要があります。 | 第二次名張市子ども教育ビジョン |